



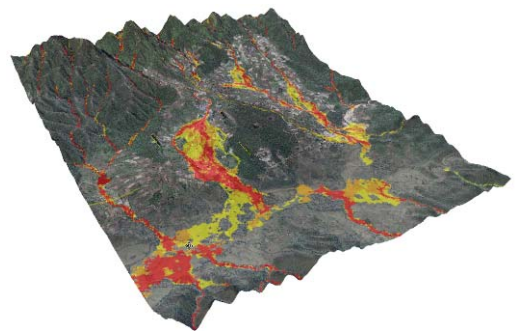
水理数値解析と GIS 空間解析による高精度の氾濫予測解析

- 水理数値シミュレーション、GIS 空間解析を駆使した高精度の氾濫予測解析。
- 入手可能なデータにより現地に最適な解析手法を提案します。
- 既設対策工や計画施設設計の砂防効果を定量的かつ客観的に診断いたします。

■ 氾濫予測図整備の必要性

洪水・土砂災害に対する昨今の防災行政の取組みは、土砂災害防止法の整備を始め、ハード面対策からソフト面対策へと重点が置かれつつあります。特に遠隔地や海外途上国では、構造物のみによる防災対策には限界があり、地域防災活動が注目されています。氾濫予測図はそうしたソフト対策の根幹となる防災基本図であり、防災行政、地域防災活動のための不可欠な情報です。

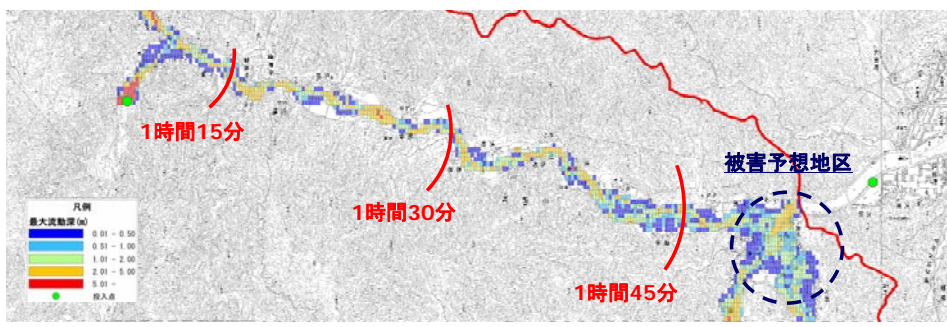
地球システム科学は、こうした氾濫予測図を最新技術の活用により高精度で提供します。



タイ国における土石流氾濫予測解析例

■ 水理数値シミュレーションとGIS空間解析による高精度の氾濫予測解析

氾濫予測解析の手法は様々です。入手可能なデータを利用し、求められる解析精度との比較検討から最適な手法を選定します。土石流到達予測時刻の解析は、保全地域における早期警報システムの設計に役立ちます。



■ 対策工の効果検証

構造物対策の砂防効果の検証も、数値シミュレーション解析の大きな役割のひとつです。施設設計の見直し、追加対策工の検討、あるいは構造物対策を補完するための地域防災活動の促進のための基礎資料とします。

